

過去の身体情報を利用した臨床研究について

国立病院機構西別府病院スポーツ医学センターおよび別府大学食物栄養学科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は過去に測定された身体情報記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の身体記録情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

当院スポーツ医学センターおよび、別府大学食物栄養科学部で栄養調査を行った12～18歳の日常的に週5日以上1日1時間以上の運動を行っていたアスリート。

【研究課題名】

成長期・思春期アスリートにおける縦断的体組成の変化と血液・栄養状態に関する研究

【研究の目的・背景】

《 目的 》

体組成計測記録から除脂肪体重を算出して栄養調査から摂取エネルギー量のデータと得られた貧血との関連を調べます。

《 研究に至る背景 》

- ① 除脂肪体重は体重から体脂肪を除いた体重ですが、運動に必要なエネルギー量の推定に用いられます。
- ② スポーツ選手に必要な指標ですが、学校健診で体脂肪率が測定されていないため、成長に伴う変化が身長や体重のように成長曲線が作製されていません。
- ③ 体組成測定が以前より記録されており、かつ栄養調査と血液検査が行われている調査が10年以上継続されていることはわが国ではなく他に例を見ない貴重な資料です。
- ④ 除脂肪体重を用いたアスリートのエネルギー管理は今後一般的になっていくと考えられ、成長期・思春期のデータはスポーツを行うアスリートの健康とパフォーマンスの向上に役立つ資料となることが期待できます。

【研究のために身体情報を解析研究する期間】

承認日 ～ 2020年3月31日

【単独／共同研究の別】

国立病院機構西別府病院スポーツ医学センター・別府大学食物科学部共同研究

【個人情報の取り扱い】

名前などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも個人が特定できないような形で発表します。また、本研究に関わる記録・資料は国立病院機構西別府病院スポーツ医学センターに研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【身体情報を施設外へ提供する場合】

本研究で用いられる身体情報を西別府病院スポーツ医学センター外へ提供することはありません。

【利用する身体情報】

身体情報：中学・高校通算6年間の身長・体重記録

体組成測定記録：体脂肪率・除脂肪体重

加えて記録がわかる場合は、初経年齢（月齢）、両親身長データ

栄養記録、血液検査データ

【研究代表者】

国立病院機構西別府病院スポーツ医学センター 清永 康平（別府大学 大学院 食物栄養科学研究科：大学院生）

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び身体情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の身体情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年9月30日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

国立病院機構西別府病院スポーツ医学センター センター長 松田貴雄

電話 0977-24-1221(代表) (内線 262・706)

電子メールアドレス tmatsuda@nishibeppu-hp.hosp.go.jp